

システム検討委員会

電子カルテ管理課 課長 長山 信夫

ネットワーク更新Ⅱ期に関する検討

2020年に実施したネットワーク更新のⅡ期について、更新内容と費用について検討を行いました。2020年は電子カルテ更新に合わせて全館停止を伴う更新を実施しました。Ⅱ期は各建物の中継スイッチをメインに、全館のフロアスイッチの交換とPoEスイッチの交換を計画しました。また、インターネット回線側はファイアウォールの更新や、UTM機能を追加したルーターを採用し、セキュリティ強化を図る形で提案致しました。

更新計画のオプションとして、医師用のWi-Fi整備について報告しました。医師個人で所有しているPCやスマートフォンで使用できるように整備を行う予定です。

部門システム仮想化2巡目と医事会計システムの更新について報告

2017年に導入した部門システムの仮想基盤の更新時期を迎えました。今後の更新方針について、現行のDell EMCのVxRailを継続するのか、NECの構築するHyper-Vに切り替えるのか検討を行いました。VxRailを採用するメリットはスケールアウト・スケールアップが可能な点でしたが、元々システムの更新計画が決まっている状況ではメリットを享受することは難しいと判断し、Hyper-Vで更新する方向となりました。

計画停電時に発生したサーバシャットダウンの報告

2023年12月2日に実施した計画停電で、自家発電からの電源供給が正常に行われずにサーバ室のサーバが一斉ダウンする障害が発生しました。電源供給後に自動復旧したシステムもありましたが、手動で復旧させる必要があるシステムも存在し、完全に復旧するまでに5時間程時間を要しました。今後の方針として、手動で復旧が必要なシステムは自動復旧するよう設定変更する事を報告しました。

ランサムウェア感染による他病院の動向について報告

2022年10月31日に発生した、大阪急性期・総合医療センターに対するサイバー攻撃について、公開された報告書を元に情報共有を実施しました。攻撃を受ける要因となった部分に関して、当院に当てはまる状況が無いか調査を行いました。

ペネトレーションテストの結果について報告

2023年2月8日～2023年2月10日にかけて、AGESTのペネトレーションテストを実施しました。改善が必要な事項が複数見つかりましたが、テスト実施後に全て対応を行いました。

外来センターにおける患者待ち時間の負担軽減に関する検討

専門外来より、患者待ち時間の負担改善要望を受け、電子カルテ管理課として下記の検討をお願いしました。

1. 診察待ち時間の負担軽減（スマホへの診察待ち状況案内）
2. 会計待ち時間の負担軽減（会計後払い）

待ち時間短縮には繋がらず、患者さんの負担軽減になる事から導入は引き続き検討を進める方向となりました。

血糖・インスリン指示機能（スライディングスケール）の導入に関する検討

薬剤に関するインシデントレポートの中で、特にインスリン・血糖に関連する報告が多い状況であり、医療安全委員会より対策の取り組みに関する報告がありました。インスリン・血糖指示に関して指示コメントで運用しているが、医師により書き方に差があり、指示受けをする看護師の解釈違いが発生しているのが現状でした。そこで、インスリン・血糖指示に特化した電子カルテの機能「スライディングスケール」の導入検討を行いました。

地域連携システム更新に関する検討

紹介状の返書管理をしているインフォコム社の Medi-Support の更新時期を迎え、地域医療連携センターより、ファーストブレス社の地域連携システムへの切り替えを検討したいと報告がありました。紹介情報の登録はインフォコム社、紹介状の作成・管理は富士フィルムメディカル社のシステムで管理している為、患者単位で紹介状の進捗管理が不明確な状態です。ファーストブレス社の地域連携システムで一元管理する事で、初再診も含めた統計情報を取得する事が実現できます。本件は高額医療機器検討委員会での検討となりました。

電子カルテ再起動についての報告

システムの安定稼働を目的に、年に1回電子カルテシステムを再起動しています。再起動の際は電子カルテシステムが利用できなくなりますが、部門システムは継続して使用できる状態で実施しました。昨年に引き続き、外来診療に影響が少ない時間帯に実施する事を報告し、7月22日（土）4:00～5:00の早朝に実施しました。

電子処方箋の検討

2023年1月より電子処方箋の運用が開始となり、対応について引き続き検討を実施しました。四国内で導入している病院は2023年12月時点では1病院でした。病院で対応するには電子カルテの改修や必要な備品購入、HPKIカードの発行等の対応が必要となります。国の方針として電子処方箋は対応が必要であり、当院でも導入の準備を進める方向となりました。